

タイトル

まちづくりを楽しむまち

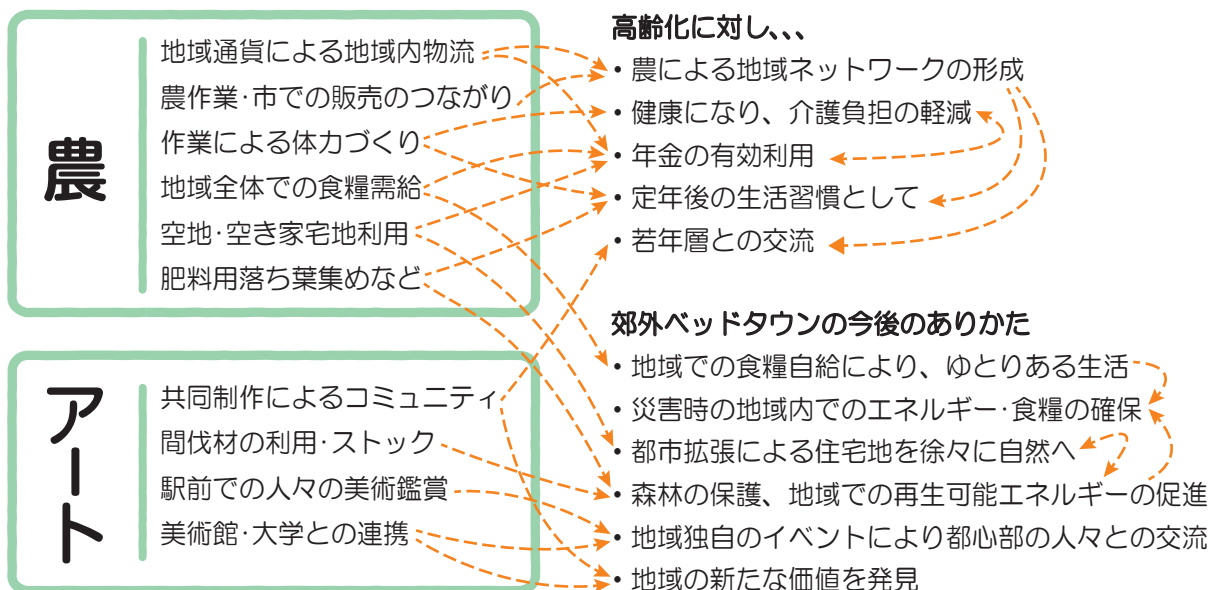
提案趣旨

【まちの歴史として ハレとケの活性化】

昔から継続されている行事は、日常の生活習慣と関連している。たとえば祭は、日常的な地域コミュニティが成り立った上で、アクセントとして日常に活気をもたらしている。これまでの、そしてこれからの地域の歴史を築くにあたり、継続的な地域コミュニティの育成を目指し、日常（ケ）と非日常（ハレ）を相互に関連づけ、地域活性化のサイクルをもたらす提案。



【農とアートによるまちづくり】



まちの運営チーム

●住んでる人によるまちづくり

まちづくりの主役である、まちに住む人・使う人で一体となった権限のある「まちづくりチーム」をつくる。プロの力も借り、チームみずから声を集め、要件をまとめ、それを開発の拠り所にする。行政からは関連各課から参加し、様々な分野に対し横断的な判断ができる体制とする。

開発が終わった後も「まちの運営チーム」として人任せにしないまちづくりを行い、駅前で一般公開して行うまちづくり会議により、まちづくりへの意識を一般化・日常化する。